

2020年度 看護学科カリキュラムマップ		ディプロマ・ポリシー				
区分		授業科目	豊かな人間性と幅広い教養、自他の人権の尊重を基盤とした価値観を持っている。	場面に応じた適切な判断力や様々な課題に対する専門的な視野を有している。	コミュニケーション能力とそれに基づく協調性とリーダーシップを身につけている。	高い専門的知識・技術と論理的思考力を持った看護師として社会に貢献することができる。
共通基礎科目	キャリア・ガイダンス科目	基礎セミナーⅠ	○	○	○	○
		基礎セミナーⅡ	○	○	○	○
		卒業研究Ⅰ	○	○	○	○
		卒業研究Ⅱ	○	○	○	○
専門共通科目	チーム医療概論	チーム医療概論Ⅰ	○	○	○	○
		チーム医療概論Ⅱ	○	○	○	○
	人体の構造と機能	人体の構造と機能Ⅰ(循環・骨格・筋系等)		○		○
		人体の構造と機能Ⅱ(神経・内分泌・消化器等)		○		○
生化学			○		○	
専門基礎科目	疾病の成り立ちと回復の促進	病態学総論		○		○
		病態治療論Ⅰ(呼吸と循環)		○		○
		病態治療論Ⅱ(代謝と栄養)		○		○
		病態治療論Ⅲ(神経と運動)		○		○
		病態治療論Ⅳ(血液)		○		○
		病態治療論Ⅴ(排泄・感覚)		○		○
		微生物と感染		○		○
	治療学総論		○		○	
	薬理学		○		○	
	健康支援と社会保障制度	看護と法律		○		○
環境と健康			○		○	
保健医療福祉行政論			○		○	
精神保健			○		○	
食品・栄養学			○		○	
専門教育科目	基礎看護学	看護と法律		○		○
		食品学		○		○
		基礎看護学総論Ⅰ		○		○
		基礎看護学総論Ⅱ		○		○
		基礎看護技術論Ⅰ		○		○
		基礎看護技術論Ⅱ		○		○
		基礎看護学演習Ⅰ	○	○	○	○
		基礎看護学演習Ⅱ	○	○	○	○
	臨床応用看護学	基礎看護学演習Ⅲ	○	○	○	○
		基礎看護学実習Ⅰ	○	○	○	○
		基礎看護学実習Ⅱ	○	○	○	○
		成人看護学総論		○		○
		成人臨床看護学Ⅰ		○		○
成人臨床看護学Ⅱ			○		○	
成人看護学演習			○		○	
成人看護学実習Ⅰ(急性期・回復期)		○	○	○	○	
成人看護学実習Ⅱ(慢性期・終末期)		○	○	○	○	
老年看護学総論			○		○	
老年臨床看護学			○		○	
老年看護学演習		○	○	○	○	
老年看護学実習Ⅰ(生活援助)		○	○	○	○	
老年看護学実習Ⅱ(健康障害)		○	○	○	○	
小児看護学総論			○		○	
小児臨床看護学			○		○	
小児看護学演習		○	○	○	○	
小児看護学実習		○	○	○	○	
母性看護学総論			○		○	
母性臨床看護学			○		○	
母性看護学演習	○	○	○	○		
母性看護学実習	○	○	○	○		
精神看護学総論		○		○		
精神臨床看護学		○		○		
精神看護学演習	○	○	○	○		
精神看護学実習	○	○	○	○		
統合看護学	在宅看護学総論		○		○	
	在宅臨床看護学		○		○	
	在宅看護学演習	○	○	○	○	
	在宅看護学実習	○	○	○	○	
	家族ケア論		○		○	
	国際看護		○		○	
	災害看護		○		○	
	看護と安全		○		○	
看護倫理		○		○		

		看護管理		○		○
		統合実習	○	○	○	○
	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学総論		○		○
		健康相談活動の理論及び方法		○		○
		産業保健論		○		○
		学校保健論（学校安全を含む）		○		○
		公衆衛生看護活動論		○		○
		公衆衛生学		○		○
		疫学		○		○
		保健基礎統計学		○		○
		公衆衛生看護学総論実習Ⅰ	○	○	○	○
		公衆衛生看護学総論実習Ⅱ	○	○	○	○
		公衆衛生看護学総論実習Ⅱ	○	○	○	○
専門教育科目	助産学	助産学概論		○		○
		助産管理論		○		○
		周産期医学		○		○
		助産診断・技術学概論		○		○
		助産診断・技術学Ⅰ	○	○	○	○
		助産診断・技術学Ⅱ	○	○	○	○
		助産診断・技術学Ⅲ	○	○	○	○
		助産診断・技術学Ⅳ	○	○	○	○
		助産学実習Ⅰ	○	○	○	○
		助産学実習Ⅱ	○	○	○	○
		卒業論文	研究方法論		○	
	卒業論文			○		○
	自由選択科目	言葉と文学	○			
暮らしと芸術		○				
哲学概論		○				
生活文化概論		○				
暮らしと福祉		○				
暮らしと人権		○				
国際関係論		○				
経済学概論		○				
経営学入門		○				
政治学入門		○				
行政学入門		○				
現代社会学		○				
健康科学論		○				

2020年度 総合リハビリテーション学科 理学療法学専攻 カリキュラムマップ			ディプロマ・ポリシー				
			豊かな人間性と幅広い教養、自他の人権を尊重を基盤とした価値観を持っている。	場面に応じた適切な判断力や、様々な課題に対する専門的な視野を有している。	チーム医療におけるセラピスト職の専門性と役割を理解し、その一員としての協調性、連帯意識を持っている。	高い専門的知識を持つセラピストとして社会に貢献することができる。	
区分		授業科目					
共通基礎科目	教養科目	人間と文化	心理学概論	○	○		
		人間と社会	日本国憲法	○			
		人間と自然	情報処理	○			
		基礎統計学	○				
	社会の理解	発達心理学	○	○			
		教育の方法技術	○				
	外国語科目	英語Ⅰ	○				
		英語Ⅱ	○				
	保健体育科目	スポーツ		○	○		
	キャリア・ガイダンス科目	基礎セミナーⅠ	○		○		
		基礎セミナーⅡ	○		○		
		卒業研究Ⅰ	○		○		
		卒業研究Ⅱ	○		○		
		卒業研究Ⅲ	○		○		
卒業研究Ⅳ	○		○				
専門共通科目	チーム医療概論Ⅰ	○		○			
	チーム医療概論Ⅱ	○		○			
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学総論		○		○	
		解剖学Ⅰ(骨・筋の形態学)		○			
		解剖学Ⅱ(神経の形態学)		○			
		生理学Ⅰ		○			
		生理学Ⅱ		○			
		運動学		○		○	
		運動学演習		○		○	
		人間発達学	○			○	
	臨床心理学	○			○		
	疾病と障害の成り立ちの促進	病理学		○		○	
		内科学		○		○	
		臨床神経学		○		○	
		整形外科		○		○	
		精神医学		○		○	
		小児科学		○		○	
		リハビリテーション医学Ⅰ		○		○	
	リハビリテーション医学Ⅱ		○		○		
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リハビリテーション概論	○	○	○	○	
		保健医療論	○	○	○	○	
社会保障制度		○	○	○	○		
専門教育科目	基礎理学療法学	理学療法概論	○	○	○	○	
		基礎理学療法学		○	○	○	
		基礎理学療法学演習		○	○	○	
	理学療法管理学	理学療法管理学		○	○	○	
		基礎理学療法評価学		○	○	○	
	理学療法評価学	神経系検査法		○	○	○	
		運動器系検査法		○	○	○	
		運動・動作分析学演習		○	○	○	
	理学療法治療学	運動器障害理学療法学		○	○	○	
		運動器障害理学療法学演習		○	○	○	
		神経理学療法		○	○	○	
中枢神経障害理学療法学			○	○	○		
中枢神経障害理学療法学演習			○	○	○		
発達障害理学療法学			○	○	○		
発達障害理学療法学演習			○	○	○		
内部・循環障害理学療法学			○	○	○		
内部・循環障害理学療法学演習			○	○	○		
理学療法評価治療演習			○	○	○		
物理療法学			○	○	○		
物理療法学演習			○	○	○		
呼吸障害理学療法学		○	○	○			
呼吸障害理学療法学演習		○	○	○			

2020年度 総合リハビリテーション学科 理学療法専攻 カリキュラムマップ		ディプロマ・ポリシー				
区分		授業科目	豊かな人間性と幅広い教養、自他の人権を尊重を基盤とした価値観を持っている。	場面に応じた適切な判断力や、様々な課題に対する専門的な視野を有している。	チーム医療におけるセラピスト職の専門性と役割を理解し、その一員としての協調性、連帯意識を持っている。	高い専門的知識を持つセラピストとして社会に貢献することができる。
		日常生活活動評価学		○	○	○
		日常生活活動指導法		○	○	○
		義肢学・装具学		○	○	○
		スポーツ障害学		○	○	○
		理学療法特論Ⅰ		○	○	○
		理学療法特論Ⅱ		○	○	○
		理学療法特論Ⅲ		○	○	○
	地域理学療法学	地域理学療法学		○	○	○
		生活環境整備学		○	○	○
	臨床実習	理学療法学臨床実習Ⅰ		○	○	○
		理学療法学臨床実習Ⅱ		○	○	○
		理学療法学臨床実習Ⅲ		○	○	○
		理学療法学臨床実習Ⅳ		○	○	○
	卒業論文	研究方法論	○	○		
		卒業論文	○	○		

2020年度 総合リハビリテーション学科 作業療法学専攻 カリキュラムマップ			ディプロマ・ポリシー				
			豊かな人間性と幅広い教養、自他の人権を尊重を基盤とした価値観を持っている。	場面に応じた適切な判断力や、様々な課題に対する専門的な視野を有している。	チーム医療におけるセラピスト職の専門性と役割を理解し、その一員としての協調性、連帯意識を持っている。	高い専門的知識を持つセラピストとして社会に貢献することができる。	
区 分		授業科目					
共通基礎科目	教養科目	人間と文化	心理学概論	○	○		
		人間と社会	日本国憲法	○			
		人間と自然	情報処理	○	○		
			基礎統計学	○	○		
		社会の理解	発達心理学	○			
	教育の方法技術		○				
	外国語科目	英語Ⅰ	○				
		英語Ⅱ	○				
	保健体育科目	スポーツ		○	○		
	キャリア・ガイダンス科目	基礎セミナーⅠ	○		○		
		基礎セミナーⅡ	○		○		
		卒業研究Ⅰ		○		○	
		卒業研究Ⅱ		○		○	
		卒業研究Ⅲ		○		○	
		卒業研究Ⅳ		○		○	
専門共通科目		チーム医療概論Ⅰ	○	○	○		
		チーム医療概論Ⅱ	○	○	○		
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学総論		○			
		解剖学Ⅰ(骨・筋の形態学)		○			
		解剖学Ⅱ(神経の形態学)		○			
		生理学Ⅰ		○			
		生理学Ⅱ		○			
		運動学		○			
		運動学演習		○			
		人間発達学		○			
		臨床心理学	○	○			
	ち疾及び病と回復の過程のり促進	病理学			○		
		内科学			○		
		臨床神経学			○		
		整形外科学			○		
		精神医学			○		
		小児科学			○		
		リハビリテーション医学Ⅰ	○	○	○	○	
		リハビリテーション医学Ⅱ	○	○	○	○	
保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リハビリテーション概論	○	○	○	○		
	保健医療論	○	○	○	○		
	社会保障制度	○	○	○	○		
専門教育科目	基礎作業療法学	作業療法概論	○	○	○	○	
		基礎作業療法学Ⅰ		○	○	○	
		基礎作業療法学Ⅱ		○	○	○	
	作業療法管理学	作業療法管理学			○	○	
	作業療法評価学	作業療法評価			○	○	
		身体機能評価法			○	○	
		精神機能評価法			○	○	
		日常生活活動			○	○	
		作業療法評価演習Ⅰ			○	○	
		作業療法評価演習Ⅱ			○	○	
	作業治療	身体障害の作業療法Ⅰ			○	○	
		身体障害の作業療法Ⅱ			○	○	
		身体障害演習			○	○	
		精神障害の作業療法			○	○	
		精神障害演習			○	○	
		発達障害の作業療法			○	○	
		発達障害演習			○	○	
		高次脳機能障害の作業療法			○	○	
老年期障害の作業療法				○	○		

2020年度 総合リハビリテーション学科 作業療法学専攻 カリキュラムマップ		ディプロマ・ポリシー				
		豊かな人間性と幅広い教養、自他の人権を尊重を基盤とした価値観を持っている。	場面に応じた適切な判断力や、様々な課題に対する専門的な視野を有している。	チーム医療におけるセラピスト職の専門性と役割を理解し、その一員としての協調性、連帯意識を持っている。	高い専門的知識を持つセラピストとして社会に貢献することができる。	
区 分		授業科目				
	学	老年期障害演習		○	○	○
		作業療法特論Ⅰ		○	○	○
		作業療法特論Ⅱ		○	○	○
		作業療法特論Ⅲ		○	○	○
		作業療法特論Ⅳ		○	○	○
		作業療法特論Ⅴ		○	○	○
		作業療法特論Ⅵ		○	○	○
	地域作業療法学	地域作業療法		○	○	○
		地域作業療法演習		○	○	○
		生活環境整備学		○	○	○
	臨床実習	作業療法学臨床実習Ⅰ	○	○	○	
		作業療法学臨床実習Ⅱ	○	○	○	
		作業療法学臨床実習Ⅲ	○	○	○	○
		作業療法学臨床実習Ⅳ	○	○	○	○
	卒業論文	研究方法論	○	○		○
		卒業論文	○	○		○

2020年度 総合リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻 カリキュラムマップ				ディプロマ・ポリシー				
区分		授業科目		豊かな人間性と幅広い教養、自他の人権を尊重を基盤とした価値観を持っている	場面に応じた適切な判断力や、様々な課題に対する専門的な視野を有している。	チーム医療におけるセラピスト職の専門性と役割を理解し、その一員としての協調性、連帯意識を持っている。	高い専門的知識を持つセラピストとして社会に貢献することができる。	
共通基礎科目	教養科目	人間と文化	心理学概論	○	○			
		人間と社会	日本国憲法	○				
	人間と自然	情報処理		○				
		基礎統計学		○				
	外国語科目	英語Ⅰ		○				
		英語Ⅱ		○				
	保健体育科目	スポーツ			○		○	
		基礎セミナーⅠ		○			○	
	キャリア・ガイダンス科目	基礎セミナーⅡ		○			○	
		卒業研究Ⅰ		○			○	
卒業研究Ⅱ			○			○		
専門基礎科目	専門共通科目	チーム医療概論Ⅰ		○		○		
		チーム医療概論Ⅱ		○		○		
	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学総論			○		○	
		解剖学Ⅰ			○		○	
		生理学Ⅰ			○		○	
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	病理学			○		○
			内科学			○		○
			臨床神経学			○		○
			精神医学			○		○
			小児科学			○		○
			リハビリテーション医学診断学	○		○		○
			耳鼻咽喉科学			○		○
	形成外科学				○		○	
	臨床歯科学（口腔外科学を含む）				○		○	
	発声発語系医学				○		○	
	神経系医学			○		○		
	聴覚系医学			○		○		
	ことばとこころの科学	発達心理学	○		○		○	
		臨床心理学	○		○		○	
		学習・認知心理学	○		○		○	
		心理測定法	○		○		○	
		言語学			○		○	
		音声学			○		○	
		音響学（聴覚心理学を含む）			○		○	
	保健医療福祉	言語発達学			○		○	
		リハビリテーション概論	○		○		○	
		保健医療論	○		○		○	
	専門科目	言語聴覚障害学総論	社会保障制度	○			○	
			言語聴覚障害概論		○		○	
			言語聴覚障害診断学		○		○	
失語・高次脳機能障害学		言語聴覚障害診断学演習		○		○		
		失語症学		○		○		
		失語症評価学		○		○		
言語発達障害学		高次脳機能障害学		○		○		
		言語発達障害学		○		○		
		言語発達障害評価演習		○		○		
		小児言語聴覚教材演習		○		○		
		言語発達障害治療学		○		○		
発声発語・嚥下障害学		言語発達障害学		○		○		
		器質・機能的発声発語障害学		○		○		
		運動性発声発語障害学		○		○		
		発声発語評価演習		○		○		
	摂食・嚥下障害学		○		○			
	摂食・嚥下障害評価演習		○		○			
聴覚障害学	発声発語・嚥下障害治療学		○		○			
	聴覚障害学		○		○			
	聴覚障害治療学		○		○			
	聴覚検査法		○		○			
	補聴器・人工内耳		○		○			
	言語聴覚学臨床実習Ⅰ		○		○			

	臨床実習	言語聴覚学臨床実習Ⅱ		○	○	○
		言語聴覚学臨床実習Ⅲ		○	○	○
		言語聴覚学臨床実習Ⅳ		○	○	○
	卒業論文	研究方法論	○	○		
		卒業論文	○	○		
	選択必修科目		失語・高次脳機能障害治療学		○	○
		言語聴覚評価特論		○	○	○
		失語・高次脳機能障害特論		○	○	○
		摂食・嚥下障害特論		○	○	○